

2017年1月29日(日)

1. 震災・復興とリスクマネジメント (○)
2. 国際都市神戸と世界の文化 ( )
3. 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ ( )
4. グローバルサイエンスと拠点都市神戸 ( )
5. その他 ( )

[概要]

DR3 仙台交流プロジェクトの一貫として、

イザ！美カエル大キャラバンにおいて減災アクションカードゲームを実施しました

神戸クロスロード研究会とともに合同で出展しました。

5年生6名、4年生2名、3年生3名の合計11名が参加しました。



**HAT神戸連携防災イベント**

# イザ！美かえる大キャラバン！

日時 2017年1月29日(日) 13:00~16:00 (オークション 16:00~)

会場 JICA関西、人と防災未来センター

「イザ！美かえる大キャラバン！」とは、兵庫県内を中心に防災教育、防災啓発に取り組む様々な団体が一同に集まり、たくさんの防災体験ブースが並ぶ、国内最大規模の子ども向け防災イベントです。それぞれが震災の記憶と、そこから得られた教訓を次世代の子どもたちに伝えるためのユニークな体験プログラムを展開しますので、ぜひ、見て、触れて、体験してください！



#### HAT 神戸連携防災イベント

#### 「イザ！美かえる大キャラバン！2017」

阪神・淡路大震災記念日である1月17日を捉え、HAT 神戸エリアの関係機関(人と防災未来センター、兵庫県国際交流協会、兵庫県立美術館など)が連携し、HAT 神戸全体で発信する防災のお祭りです。阪神・淡路大震災の教訓から生まれた、楽しく学ぶ防災訓練のしくみ「イザ！カエルキャラバン！」をベースに、行政の各機関や防災教育に取り組む学校機関、NPO 法人をはじめとする市民団体など、兵庫を中心に活動する各種団体と協力・連携し、防災体験プログラムの充実を図ると共に、HAT 神戸エリア各所で実施する1.17前後の関連イベントと連携しながら拡大実施を目指します。

さらに今年も、デザイン・クリエイティブセンター神戸や兵庫県立美術館、ミュージアムロード周辺の地域団体、施設や事業者が協力して立ち上がった、「美かえるカラフルプロジェクト」と連携を図り、「イザ！美かえる大キャラバン！2017」として実施し、近隣住民や地域団体の方々により親しんでもらい、より多くの市民・県民に参画頂くことを目標としています。

※「美かえるカラフルプロジェクト」とは、兵庫県立美術館の屋上にあるオブジェ「美かえる」のカラーを使ったミュージアムロード活性化のためのプロジェクトです。

#### ■ 開催日時

【本番】2017年1月29日(日)13:00~16:00※予定  
(事前連携イベント:2016年12月中旬~2017年1月末)

■ 会場 JICA 関西 / 人と防災未来センター  
(神戸市中央区臨浜海岸通 1-5-2)

■ 入場料 無料

■ 共催 JICA 関西/国際防災研修センター / 人と防災未来センター / 兵庫県立美術館 / 兵庫県国際交流協会

■ 企画・運営協力 NPO 法人プラス・アーツ

家族連れで賑わう新しいカタチの防災のお祭り「イザ！カエルキャラバン！」とは

「イザ！カエルキャラバン！」は、阪神淡路大震災の被災者から教わった、防災の教訓や知恵を次の世代へ伝えるために、NPO 法人プラス・アーツと美術家・藤浩志が共同で開発した新しいカタチの防災訓練プログラムです。藤浩志のおもちゃの物々交換プログラム「かえっこバザール」のシステムと、ゲーム感覚で楽しみながら消火・救出・救護などの知恵や技を学べる「防災体験プログラム」を組み合わせたプログラムです。この新しいプログラムによって、これまで防災訓練に参加しなかった若いファミリーが積極的にプログラムに参加するようになり、2005年の阪神・淡路大震災10周年事業として神戸で開催して以来、全国各地や海外を渡った海外でも開催されています。

「おもちゃ交換の流れ」

①おもちゃをもってこよう！



使わなくなったおもちゃを「カエルポイント」に換えることができます。

②好きなおもちゃをゲット



「カエルポイント」で会場にあるおもちゃを買うことができます。

③防災プログラムに参加して、カエルポイントをためよう！



おもちゃを持って来なかった子どもたちも防災体験プログラムに参加すると「カエルポイント」がもらえます。

④オークションに参加しよう



最後には、たまったポイントで人気の高いおもちゃが並ぶオークションに参加できます。

**「かんガエル」防災ゲームたち**

楽しみながら「防災」について学ぶことができる「防災ゲーム」を体験するコーナーです。「クロスロード」「ぼうさいダック」「減災アクションゲーム」などのゲームを取り揃えています。

**神戸クロスロード研究会**  
神戸の震災体験から作られた防災ゲーム「クロスロード」を使って、震災の教訓を伝える活動を行っています。

**DR3プロジェクト**  
神戸大学附属中等教育学校有志で構成。被災地体験を共有する仙台の高校生や大学生と交流し、大規模震災への対応について多角的な視点から学んでいます。

活動の様子



神戸クロスロード研究会の方と事前打ち合わせです



当日の会場は HAT 神戸 JICA 関西



JICA 関西の研修員の方のパフォーマンスです



3年生も初めて DR3 活動に参加しました



さっそく外国の方にレクチャーです



小さい子どもさんがたくさんきました



防災ダック

3年生もレクチャーしました

3年生も防災ダックを実施しました



集合写真です

終了後の反省会（今回のリーダー生徒から）

終了後の反省会（DR3リーダー生徒から）